

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580203	コンサート・演劇開催事業				主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	近藤				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち									
		基本事業	文化事業の展開									
(1)事業の概要												
サンアートを会場に、文化・芸術事業を開催し、市民の文化意識の高揚を図っている。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						公演事業数		回				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		財津和夫コンサート(6月12日開催)										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
優れたプロの芸術を鑑賞する機会を提供する。						名 称		単 位				
						コンサート・演劇を鑑賞した人数/全席数		%				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
文化芸術活動に参加してもらう						名 称		単 位				
						文化センターサンアートの年間利用者数		人				
						文化・芸術に関心があると答えた人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		回	2	1	1	2	2	2				
(6)の対象指標		人	57,864	58,762	59,800	60,600	61,400	62,500				
(7)の成果指標		%	87.7	79.1	70	70	70	70				
(8)の結果の成果指標		人	213,436	213,345	210,000	210,000	210,000	210,000				
		%	70	70	70	70	70	70				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	08
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	3,345	7,324	8,713	8,963	8,963	8,963				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	2,383	4,669	8,130	8,130	8,130	8,130				
	一般財源	千円	962	2,655	583	833	833	833				
人件費B		千円	3,021	3,076	3,076	3,076	3,076	3,076				
正職員従事時間×人数		時間×人	400×2	400×2	400×2	400×2	400×2	400×2				
正職員以外の人件費		千円	70	70	70	70	70	70				
その他費用C		千円	117	117								
トータルコストA+B+C		千円	6,483	10,517	11,789	12,039	12,039	12,039				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	580203	コンサート・演劇開催事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成5年度 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
サンアート開館にあわせて、目玉事業として実施。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない 変化しH22年度から指定管理者の自主文化事業を 変化している → た内容加えた。				

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	サンアート自主文化振興事業計画
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく →	理由	この事務を行う根拠又は理由
		結びつかない →		質の高い文化芸術鑑賞の場の提供
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 →	内容	
		できない → 縮小 →		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 →	内容	
		できない → 拡充 → 絞込み →		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由又は内容	
		多少影響がある →		
	影響はない →			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる →	理由又は内容	住民ニーズの把握と、それにあった文化芸術事業の選定	
	できない →			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名	ある → 内容	
	ない → 庁外事業 →			類似事業との再編の可能性
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある →	内容		
	ない →			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある →	内容		
	ない →			
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 →	内容		
	ない → 検討が必要 → 受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・指定管理者への委託の検討が必要である。					